

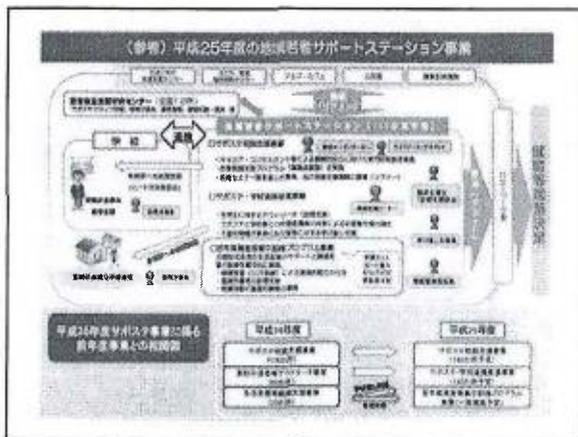
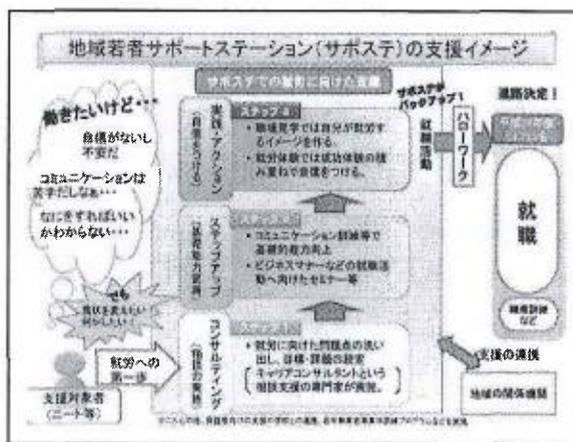
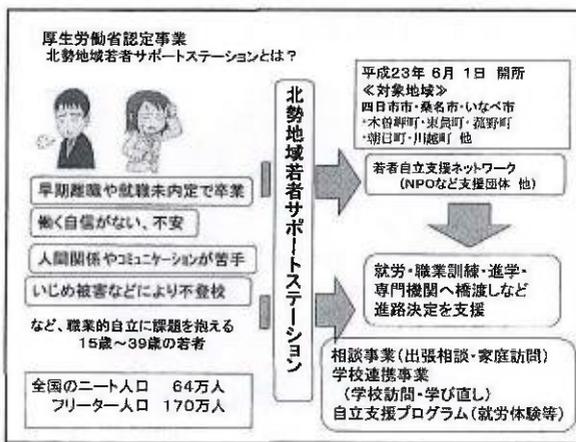
## 北勢地域若者サポートステーション 業務報告会




平成25年 8月20日  
報告者  
北勢地域若者サポートステーション  
総括コーディネーター 西川 泰雄  
厚生労働省認定団体 NPO法人 市民社会研究所

## 報告順序

- 1、地域若者サポートステーションの支援イメージ
- 2、平成25年度の地域若者サポートステーション事業
- 3、スタッフの構成(資格・経験)
- 4、北勢地域若者サポートステーションが提供する自立支援プログラム
- 5、自立支援プログラム
- 6、相談実績(相談者数・進路決定者数)
- 7、課題と対策・お願い



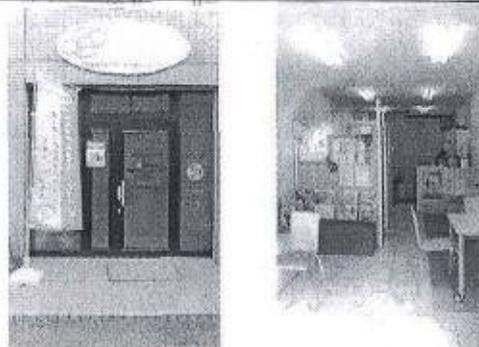
### 北勢地域若者サポートステーションの経緯

設立 平成23年 6月1日 開所

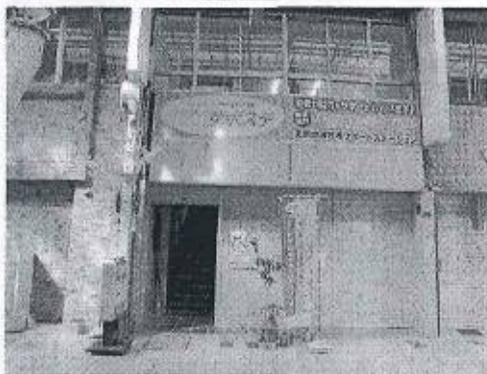
設立 平成23年 6月1日 開所ご挨拶



移転前の北勢地域若者サポートステーション



移転後の北勢地域若者サポートステーション



移転後の北勢地域若者サポートステーション



移転後の北勢地域若者サポートステーション



移転後の北勢地域若者サポートステーション





### 北勢地域若者サポートステーションの特長・強み

ハローワークとの連携に強い	ハローワーク四日市・桑名ジョブサポーター登録者
学校との連携や人脈に強い	四日市大学・四日市看護医療大学教員、中学校校長経験者、 県教育委員会就職支援相談員(現職2名、経験者1名)
就職支援実務に強い	代表が三重県定府制選抜制高等学校立部地域再活性化協議会会長 三業・桑名・岐阜労働局就職支援セミナー講師 愛知県ヤング・ジョブキャリア相談員経験者
企業の実態・実務に明るい	企業の管理職経験者
コーチング・カウンセリング	プロのコーチング講師、キャリアコンサルタント、産業カウンセラー
メンタルヘル스에 造詣が深い	臨床心理士、心理相談員
障がい者支援に強い	発達障がい施設 カウンセラー経験者

### 北勢地域若者サポートステーションの事業拡大 推移

2011年	2012年	2013年
相談支援事業 四日市市諏訪町 (8月1日開所) ☎ 電話相談・メール相談	相談支援事業 四日市市諏訪町 ☎ 電話相談・メール相談	相談支援事業 四日市市諏訪町 (8月1日移転) ☎ 電話相談・メール相談 サテライト(四日市大学内) 新設
出張相談 桑名市メディアライブ いなべ市藤原庁舎	出張相談 桑名市メディアライブ いなべ市藤原庁舎	出張相談 桑名市メディアライブ いなべ市藤原庁舎 ハローワーク四日市 新設 ハローワーク桑名 新設 新たに各町での出張相談実施 に向けて各町と調整中 就労体験(県予算) (当サポステ独自で実施)
現在のスタッフ 常勤相談スタッフ 3人 非常勤相談スタッフ 14人 常勤事務員 3人 合計 20人	就労体験(県予算) (NPO法人 いせコンビニエットが実施) 訪問支援事業 家庭・学校を訪問 (在学中の生徒は対象外)	学校連携事業 必要に応じて支援 変更

### スタッフの構成(資格・経験)

資格・経験	人数
臨床心理	1
心理カウンセラー	1
神経言語学「ロク」ラミング	1
メンタルヘルス	4
2級キャリアコンサルティング技能士	4
キャリアコンサルタント	5
ジョブカード・キャリアコンサルタント	3
産業カウンセラー	8
ハローワーク・ジョブサポーター	3
障がい施設相談員	2
大学教員免許	1
高校教員免許	2
中学教員免許	1
県・教育委員会就職支援相談員	3
企業管理職経験	7
のべ人数	46





四日市市 後援  
『就職支援講座』



ボランティア体験・就労体験



面接練習

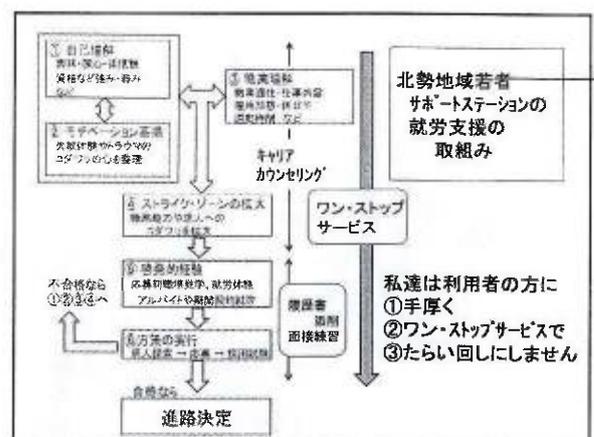


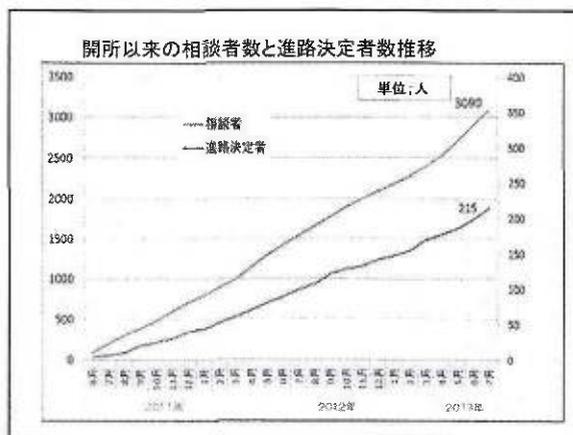
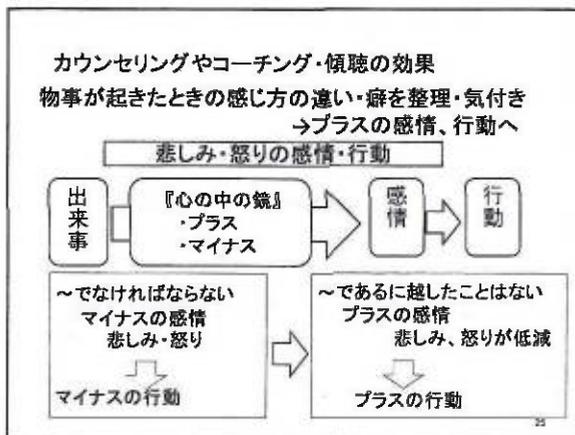
学び直し・高卒認定合格支援

9月受験に向けて  
準備を始めました



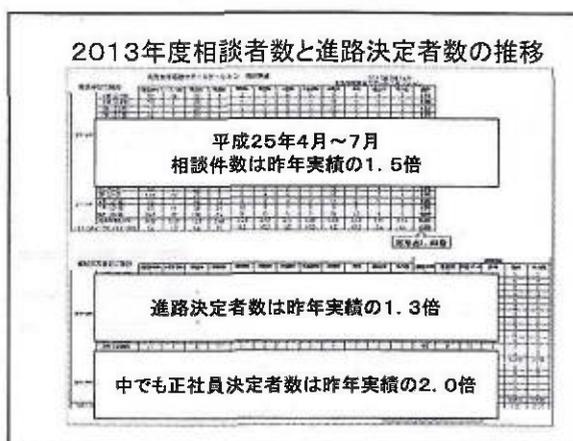
ハローワーク求人情報(一覧表)や職業訓練募集などの情報





開所以来の市・町別 相談者数と進路決定者数

	相談者数	進路決定者数
四日市市	1,608	121
桑名市	594	31
いなべ市	152	19
木曾岬町	28	1
東員町	167	8
菟野町	76	8
朝日町	71	3
川越町	63	3
その他	331	21



相談者の状態レベルの変化

2012年度  
初回相談時レベル → 最終来所時レベル変化

(単位:人)

初回時レベル	1⇒1	1⇒2	1⇒3	1⇒4	1⇒5
1	18	1	1	0	3
2	0	50	8	5	15
3	0	2	19	7	22
4	0	0	2	15	21
5	0	1	1	3	10

《相談者の状態レベル》

- 進路についてのイメージ、意識、関心がない状態
- 関心とイメージ、興味・関心があるが、明確な方向性を持っていない状態
- 進路についての方向性が見えており、情報収集が出来る状態
- 職業活動開始、応募準備や職業訓練を受けることが出来る状態
- 就職・進学・職業訓練など進路決定した状態

**学校連携事業の推進状況**

◀ 学校連携深さ指標 ▶

		7月時点到達
浅い ↑ 深い	連携前活動	サポステを学校に認知してもらった。 文章・電話・会議会場でコンタクトをとった
	連携1	学校を訪問し、サポステの活動や学校の状況について情報交換を行っている
	連携2	学校の施設や時間を使って活動している 学校内で広報活動や授業への協力を 行う
	連携3	学校を通じて支援対象者に直接 コンタクトしている(できる) (個別相談や中退者情報の共有)
		高校 10校 高校 9校 専門学校 1校 大学 1校 高校 9校

**利用者の声**

- ・親身になって相談に乗ってくれた(1時間)
- ・心理面でもサポートしてくれたので  
びっくりした
- ・ハローワークなど関係機関と調整や  
同行してくれた
- ・助言してもらい、課題が整理できた
- ・志望動機の作り方、履歴書作成、面接練習  
が効果があった
- ・自分に合う仕事探しをしてもらった

**課題と対策・お願い**

課題	対策・お願い
人材育成予算が削減 ※ 若年求職者人材育成事業 9月卒業生に有効な就職支援事業実施	※ 就業支援などの予算確保!!! 人材育成事業予算復活へ!!! ↑ 強くお願いしたい!!!
サポステ認知度の低さ ハローワーク90% ※ サポステ 6, 8% サポステ知らず活用していない者	更に広報・周知を!!! (市・町広報や回覧板など活用へ) FM放送、就職情報誌、新聞広告
高校中退者情報把握 情報把握困難 (→ 学び直しへ誘導)	本人・PTA・保護者へ周知を!!!
学び直し支援 教員志・支援体制確立 教科書毎年変わる、全教科対応出来る? 学び直し希望者をどう把握するか	
グリーゾンの利用者 障がいを受け入れられない利用者	

24

ご静聴ありがとうございました